

情 報 公 開 文 書

研究の名称	わが国の腎臓病患者における腎生検データベース構築ならびに腎臓病総合データベース構築に関する研究
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学附属病院
研究責任者	山崎秀憲
研究の概要	<p>【研究対象者】 本学附属病院において腎生検を受けた全ての患者、腎生検非施行の腎臓病患者</p> <p>【研究の目的・意義】 腎臓病で診療を受けた患者について、腎生検施行例、非施行例を含めて包括的に、通常診療で得られるデータの登録を行い、腎臓病総合レジストリー（J-KDR: Japan Kidney Disease Registry）を構築する。わが国における腎臓病発症の実態が明らかとなり、腎臓病診療のあり方の根拠となるデータや、腎臓病診療のガイドライン策定の際の参考となる基礎データを得ることが可能となる。さらに本研究と維持透析導入との関連性を検討し腎死までの経過を明らかにすることにより、腎臓病の予後調査が可能となる。本研究はわが国で初めての全国的な腎臓病総合データベース構築に関する研究である。</p> <p>【研究の方法】 腎臓病で診療を受けた患者について、腎生検施行例、非施行例を含めて、通常診療で得られるデータを匿名化し Web 上で登録する</p> <p>【研究期間】 承認日～2028年12月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 研究結果は日本腎臓学会より学会総会での発表や日本腎臓学会誌等で公表される</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	電子カルテ上の日常診療で取得したデータ（臨床情報、尿蛋白、尿潜血、血清クレアチニンなど）を Web 上の入力フォームに登録し、残余検体（血液、尿）を第二内科医局で冷所保管する。（検体は他機関へ提供しない）
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	研究実施責任者 山崎秀憲（富山大学附属病院透析部助教）
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示する。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	研究実施責任者 柏原直樹（日本腎臓学会理事長 / 川崎医科大学教授）
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応する。</p> <p>電話 076-434-7855 FAX 076-434-5087 E-mail yamazaki@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 附属病院透析部・山崎秀憲</p>